

(別添2-10)

通信学習実施計画書

1 講義を通信の方法によって行う地域

- 大阪府全域、兵庫県、京都市とする

2 添削指導の方法

- 自宅学習期間の質問方法

質問は電話及びFAXによるものとする。

添削担当講師：別添カリキュラム参照

電話番号：06-6337-8400(受付時間9時～18時)

Fax番号：06-6339-6628

〒564-0001 吹田市岸部北4丁目9-3

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

- 添削課題は3回に分けて配布する。
- 第1回目の配布は開講式の日到手渡りする。(課題2・3・4・8)
- 第2回目は、2週間後の受講日に配布手渡りする。(課題5・6)
- 第3回目も同様2週間後の受講日に配布手渡りする。(課題7・9)

5 通信学習課題

- 課題種類数 1種類
 - 出題方式・・・選択一方式・記述式・穴埋め式
 - 出題範囲
- (2) 介護における尊厳の保持・自立支援・・・択一形式12問・記述式1問
- (3) 介護の基本・・・・・・・・・・・・・・・・・・択一形式10問・記述式1問
- (4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携・・・択一形式20問・記述式1問
- (5) 介護におけるコミュニケーション技術・・・・択一形式9問・穴埋め式2問
- (6) 老化の理解・・・・・・・・・・・・・・・・・・択一形式9問・記述式1問
- (7) 認知症の理解・・・・・・・・・・・・・・・・・・択一形式7問・穴埋め式3問
- (8) 障がいの理解・・・・・・・・・・・・・・・・・・択一形式10問・記述式1問
- (9) ころとからだのしくみと生活支援技術・・・択一形式32問・記述式1問

6 評価基準

- 100点満点
- 60点以上合格とします。
- 基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、同課題を再提出とする。
なお、再提出日は、発送日から起算して一週間以内とする。

7 通信添削業務受託事業者

- (1) 自社で実施する。